

実施内容	重症低カリウム血症における注射用カリウム製剤の適応外使用
承認者	東海大学医学部附属八王子病院 病院長
承認日・期間	2023 年 6 月 12 日 ～永続的に使用
対象者	当院で治療を受ける低カリウム血症を呈した患者
目的・概要	低カリウム血症に対する治療は、内服でのカリウム補充を基本としていますが、重症の場合や内服困難な場合は注射用のカリウム製剤を使用します。注射用カリウム製剤は、本邦の添付文書において、40mEq/L 以下に希釈し、20mEq/hr を超えない速度で使用し、1 日の投与量が 100mEq を超えないことと規定されています。しかし、全身管理を行う必要のある重症な低カリウム血症の患者さんでは、本邦の添付文書の規定を逸脱して使用することがあります。 なお当院では、高用量や高濃度で使用する場合、診療科・使用条件を限定して適応外使用することを認めています。 診療科： 救急救命科、消化器内科、総合内科、血液腫瘍内科、 循環器内科、心臓血管外科、糖尿病・内分泌内科、腎臓内科 使用条件： ●輸液ポンプを使用し、中心静脈では 20mEq/100mL 以下の濃度に希釈、末梢静脈では 10mEq/100mL 以下の濃度に希釈して使用。 ●血清カリウム値の測定※および 心電図の連続モニタリングの実施 ※：1 日 1 回以上血清カリウム値を測定し血清カリウム値に応じ適宜追加測定する。
予想される不利益と対策	カリウム補充により、予想より血清カリウム値が上昇することがあります。その場合、不整脈や心不全をきたす恐れがありますが、異常が確認された場合は速やかに減量または中止を検討します。低カリウム血症が改善され次第、高濃度注射用カリウム製剤の使用は終了し、添付文書で定められた使用法へ移行します。
問い合わせ先	〒192-0032 東京都八王子市石川町 1838 東海大学医学部附属八王子病院 医療安全対策部 医療安全対策課 電話番号：0570-000-802 FAX:042-639-1112 または主治医まで直接ご連絡ください。